

**骨粗しょう症が心配な方に
おススメします！**

令和6年度 吉備中央町
骨粗しょう症検診のご案内

検診対象者

- ・吉備中央町に住所を有する方
- ・令和6年4月2日～令和7年4月1日の間に40歳から74歳になる方



※以下の方は、検査対象外となります。

- ・骨しょう症で通院中、治療中の方
- ・妊娠中の方、妊娠の疑いがある方

※腰や大腿骨の手術後で金属が入っている方は、その部位での測定ができない場合があります。事前にご相談ください。

※この検診は、年1回に限り受検できます。

検診実施期間 … 令和6年6月1日～令和7年1月31日

実施日時 … 平日(月～金曜日) 13時～16時

検診内容

- * 問診(現在の症状、既往歴、生活習慣などの状況)を聴取します。
- * 骨密度検査(DXA法)で背骨の変形の有無、骨密度を測定します。

持参するもの … 健康保険証、検診料金

検診料金 … 1,500円

あなたの骨
大丈夫ですか



申込方法 … 予約制(お気軽に事前にお電話ください。)

お申込み・お問い合わせ先

独立行政法人労働者健康安全機構

吉備高原医療リハビリテーションセンター医事課

TEL:0866-56-7141(代) 平日(月～金曜日) 13時～16時

骨粗しょう症検診

高齢者の要支援・要介護が必要になる原因は、運動器の障害と骨折の頻度が多いです。

歩行バランスが悪く、骨粗しょう症を発症していると、転倒した際に手関節や肩関節、脊椎・骨盤・股関節を骨折します。そうすると骨折をきっかけに生活の中で痛みが生じたり、歩くのが困難になったり、活動性が低下します。そのため、骨折を予防するために骨粗しょう症を早期に発見・予防することが大切です。

骨粗しょう症は男性より女性に多く、年齢とともに発症率が上昇します。それは、女性の骨密度は20歳代がピークで、それ以降は下降するからです。そして女性が閉経する際には女性ホルモンが低下し、その影響で骨密度が低下します。また、関節リウマチや膠原病、間質性肺炎などでステロイド剤を内服されていたり、過度の飲酒や食生活の偏りがあると骨密度が低下します。乳がんや前立腺がんと診断されホルモン療法を受けている患者様は、治療中に骨密度が低下し骨粗しょう症が発症します。

そのため、中高年の年代から検診を受けることを勧めます。吉備高原医療リハビリテーションセンターでは2013年から吉備中央町と連携をとり骨粗しょう症検診を行っています。吉備中央町にお住いの40歳から74歳までの方が対象になります。1500円で検診が受けられるのでぜひご活用ください。

受診の流れは、当院の受付で検診の希望を伝えていただき、当日に骨密度検査を受けられます。骨粗しょう症の疑いがある方には後日連絡があり、当院の外来に受診していただき整形外科医が栄養や運動の指導を行います。骨粗しょう症がある方にはさらに検査を追加し治療を行います。安心して検診を受けてください。